



とりでしみんけんしょう
なぞりがき

くみ

なまえ

(ぜんぶん)

わたくしたちは、
とねがわのゆたかなながれと
こかいがわのせいりゆう、
たいようあふれるひろいそら、
すんだくうきにめぐまれ、
れきしとでんとうにはぐくまれた
とりでしみんです。

わたくしたちは、
とりでをふるさとにもつことを
ほこりとし、
みんながこころをひとつにして、
あかるくすみよい
ぶんかのかおるまちをきずくため、
あしたへのねがいをこめて、
しみんけんしょうをさだめます。

ー、

しぜんをあいし、

みずとみどりを

まもり、

やさしい

かんきょうを

つくりまします。



取手市の鳥 カワセミ

ニ、
のびやかな
こころと、
じょうぶな
からだをつくり、
きょうようを
たかめます。



三、

ちかからをあわせ、

たすけあい、

おもいやりを

もち、

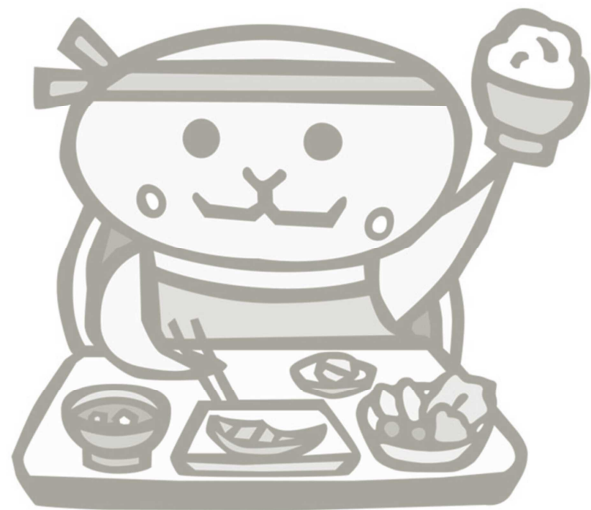
ひとのわを

ひろげます。



取手市の鳥 フクロウ

四、
かていを
たいせつにし、
きまりをまもり、
しごとや
ぶんぎょうに
はげみます。



五、
いつも
へいわをねがい、
ぶんか
げいじゅつと
でんとうを
たいせつにし、
ゆめときぼうの
あるまちを
つくりまします。

